

2023Japan National Team Report ” サポーター”



報告者氏名	濱川美子
大会名	2023 OPTIMIST ASIAN&OCEANIAN CHAMPIONSHIP
開催地	Abu Dhabi, U.A.E
大会期間	10/29~11/5

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、JODA 海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA 理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく客観的な立場から、詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい

開催地域の様子	想像していたよりも治安もよく、女性と子供だけの移動も大丈夫でした ハーバーから徒歩 5 分ぐらいのところにショッピングモールがあり、飲み物や食事などの買い出しに毎日行けて便利でした
宿泊場所	ハーバーからシャトルバスで 30 分程でした 忘れ物をした選手がいましたが、取りに帰るには時間がかって不便な様でした ホテルのすぐ側にもスーパーがあり、便利でした。朝は向かいの公園でストレッチが出来ました
大会のサポーターへの対応は	大きな控え室があり、大画面でのトラッキングが用意されていて、サポーターの居場所や荷物置き場に困ることはありませんでした。ホテル間のシャトルバスも空きがあるところに乗せていただき毎日全員が乗ることが出来た 観覧艇も先着順で乗ることができて、大変良かったです
選手たちのコンディションいつもとどうでしたか？	朝、晩の食事はホテルでのビュッフェで食べるものは困りませんでしたがメニューは同じでした。 昼食のサンドも毎日ありましたが、毎日同じもので後半はほぼ全員食べなくなり、サポーターの作ったおにぎりを食べたり、買ってきたものを食べてしのいでいて、いつものコンディションとはいえなかったと思います
サポーターとして気をつけたことは？	選手の食事や体調管理、メンタル面など気をつけていました チームレースに出られなかった選手のフォロー
海外の選手を見て感じたことは？	海外レース慣れしていると思いました 物怖じしない心、好奇心旺盛。
日本の選手を見て感じたことは？	まず、初めての海外レースということで平常心と体調管理をすることが一番の課題だったと思います もう少し気持ちに余裕があれば、視野を広く持つことや、集中できたのではないかな

Spare day の 過ごし方は？	大会後は、モスクや砂漠などを観光して楽しめました 今まで週末は練習やレースばかりだったので選手も親もとても楽しんでいました
日本チームとして の課題はありました か	国際レースで勝つためには、もっと海外レースに行く機会がたくさんあってもいいのではないかと、思いました メンバー選考も、海面に合わせてくる国はやはり強いんだと思います
JODAへの要望	NT 合宿などでも色々ご教授いただき、選手の意識も高まったと思います ありがとうございました
その他	サポーターがたくさんついて行くのはどうなのか？という意見もありますが、ジュニアのうちはまだ慣れない環境では自立が出来ていないと感じました 前半は出来ていた身の回りのことも後半は疲弊とメンタル面で出来なくなったり、親のサポートを必要とする姿がよく見られました。 やはりメンタル面も自分で処理出来るほど強くないのではないかと感じました

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会